

## 東区福田から出土している国の宝福田型銅鐸

講師：中村正治（福田歴史文化保存会会長）

4月20日（水）18：30-20：00 定員30名 受講料500円



講義の趣旨：広島県内には今から2000年前の銅鐸が広島東区福田と世羅町西黒川の2か所より出土しています。特に福田から出土した銅鐸・銅剣・銅戈は現在、国重文になっています。この銅鐸は現在、日本で5個出土しており、全て福田型の名称になっており、銅鐸の学説を覆す、形式に属さない不思議な銅鐸として注目されています。しかし、今もって銅鐸は全てが謎であるために、いろんな人々の説・ロマン等をここに紹介し、同時に、この機会に地域の「宝物」の輪を広げ、多くの皆さんに再認識していただければと思っています。

### 講師紹介：中村正治（なかむら まさじ）



1943年8月、広島市生まれ。電力・建設会社勤務。「福田歴史文化保存会」を設立し、東区福田から出土した国重文の青銅器（銅鐸・銅剣・銅戈）を地元の学校や地域セミナー等開催にて「わが村の宝 不思議な銅鐸」を紹介・伝承活動している。また、「広島郷土史会」で広島県の史蹟・文化施設等の現地研修のお世話をしている。

※受講をご希望の方は、①お名前、②年齢、③連絡先、住所をご記入の上で下記にE-MailもしくはFAXにてお申込みください。

コミュニティ・アカデミー上幟

FAX： 082-225-8103

E-Mail： c.a.kaminobori@outlook.jp

